

保土ヶ谷区自立支援協議会 区精神 net 議事録	
日時	R5 年6月13日(火) 16:00~17:30
開催場所	集合開催 ゆめ 2 階
出席者	<p>&lt;出席者&gt;            全体進行:グランドマーリン</p> <p>港北病院、常盤台病院、ヴィストキャリア(就労移行)、ウェルビー桜木町(就労移行)、中部就労支援センター、仏向地域ケアプラザ、グランドマーリン(就労移行)、ほどがやネットワークの会、横浜市福祉サービス協会、SSJ、銀河和田町(就労移行)、保土ヶ谷区役所 MSW、区基幹相談支援センター、区生活支援センター</p> <p>&lt;欠席&gt;            西部就労支援センター、リンク訪問看護ステーション、wing、ピアアドバイザー、たちばな会、ポート葦、中部就労支援センター、ゆめのね、今井地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、青少年相談センター、保土ヶ谷区リハビリテーション連絡会、わおん</p>
開催形態	公開(傍聴人: 名)・非公開
議題	<p>【内容】            部会長:グランドマーリン、副部会長:港北病院</p> <p>16:00~            1. 部会長 挨拶</p> <p>16:05~16:15            2. 事務局より情報共有            ・保土ヶ谷区 MSW よりほどがや通信 vol. 1 の活用について(参加者へ配布、各自自由に持ち帰り)            ・内田 MSW よりアウトリーチ事業について            ・部会長より、区精神ネット全体会の取り組み、若手交流会の目的について</p> <p>16:15~            3. 若手交流会</p> <p>【グループワーク内容】            ①アイスブレイク(好きなアイス)            ②自己紹介、事業所紹介、日々の困りごと            ③各グループのファシリよりグループワークの発表            ④参加者よりコアメンバーへ自由質問</p> <p>&lt;グループ1&gt;            ・高齢分野から障害分野に職場を移り、関わる対象が広がった。障害は事業所数が多く、まだまだ知らない所がたくさんある            ・利用者の立場からすると、どのサービスにどう繋がったらよいかよりわかりにくいのではないかと            →ブロックごとに事業所の情報がわかるホームページや、WAM NET を活用している</p>

・相談先がわかりにくい、職場での役職の違いがわからない  
 →仕事をする中で、困りごとや悩みを気軽に聞ける人をネットワークとして作っていけるとよい

〈グループ2〉

- ・地域とどのように連携したらよいかわからない
- ・診断のついていない方との関わり方が難しい
- ・高齢分野と比べ、障害分野は相談の幅が広く対応が難しい
- ・何にどう困っているのか整理できず質問ができない、相談する相手が年上だと難しい

→整理する段階から相談してもらえるとよい、先輩の理解も深まる

〈グループ3〉

- ・事業所の人不足、マンパワー不足、定着が難しい
- ・同法人内の中でも、事業所によって仕事としての機能・居場所としての機能など方針が異なる
- ・若手同士の交流の機会が少ない、自分と同じキャリアの職員が周りにいない
- ・今回交流会に参加し、他事業所に相談していいんだと思うことができた

→精神ネットや他の部会を活用してもらうことで、まずは顔の見える関係作りから、自身の職場以外にも相談できる場所・人と繋がりができるとよい

【次回】  
 日時： R5 年7月11日(火) 16:00-17:30  
 内容： 事例検討(アウトリーチ事業より事例提供)

次回全体会	R5 年7月11日(火) 16:00-17:30 場所:ゆめ 2階
-------	-----------------------------------